

リョナ <sup>ガ</sup> RYONA THE last <sup>ラスト</sup> HEROINE <sup>ヒロイン</sup>  
～十家の戦い～



第1話  
戦いの前兆

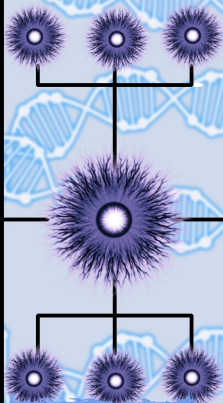
西暦1976年

今から50年前  
日本国に、極秘の研究機関が  
設立された



それは、ある1人の  
特殊異能遺伝細胞  
(以後、異能細胞と略す)  
を持つ  
異世界人が日本に  
現れた事に発する。

西暦1978年



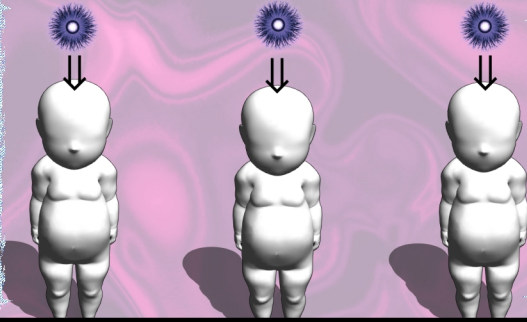
政府は、  
異能細胞の  
コピーの  
生成に成功する

その異世界人を  
政府は極秘に管理し  
その異世界人から10タイプの  
異能細胞を抽出する研究を  
進め、成功させた。



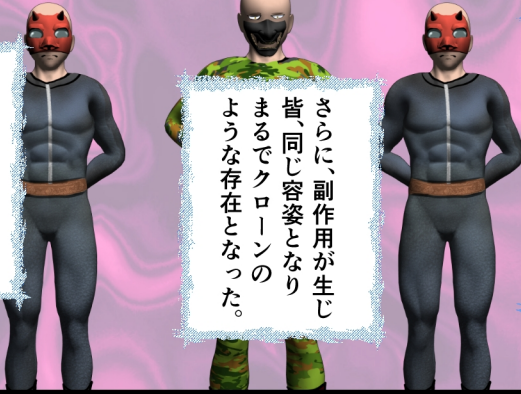
だが、その直後  
その異世界人は  
この世を去った。  
ある2つのアイテムと  
この国への憎悪を残して……

コピーは量産され  
何十人の身寄りのない  
赤子に対して、異能細胞の  
組み込み実験が  
実施された



だが、数多くの赤子が  
不適合者となった。

不適合者は、  
高い身体能力を得たが  
異能力を  
得る事は出来なかった



さらに、副作用が生じ  
皆、同じ容姿となり  
まるでクローンの  
ような存在となった。

政府は、彼らを  
狩人と呼称し  
徹底管理の元  
政府の裏の仕事を  
与えた：：

多くの不適合者が  
多数統出する傍らで  
適合者もまた、徐々に  
増えていった



適合者は、さらに  
高い身体能力と  
オリジナルの劣化版ではあるが  
10タイプの異能力の  
いずれか1つを得ていた。

政府は彼らを  
B級適合者と呼称した。

西暦1983年

一方、コピーではない  
異能細胞のオリジナルの適合者も  
政府は探し続けていた。  
これまで、1人として現れなかった  
オリジナル適合者が  
この年、ついに1人目の赤子が  
誕生した！

だが、それから  
20年間  
オリジナルの  
異能細胞適合者は  
現れなかった

十家零人（じゅうか れいと）



政府は、その赤子に  
十家の苗字を授け  
零人と名付けた

西暦2003年

零人が20才になった時  
事態は動く



2人目の  
十家が誕生し  
それを兆しに  
毎年1人  
十家が誕生し  
10タイプの異能力を  
受け継ぐ  
10人の十家が揃った

1982年誕生 十家零人 無の異能力

2003年誕生 十家一輝 征の異能力

2004年誕生 十家二乃 隠の異能力

2005年誕生 十家三成 光の異能力

2006年誕生 十家四穂 幻の異能力

2007年誕生 十家五央 癒の異能力

2008年誕生 十家六輔 物の異能力

2009年誕生 十家七美 力の異能力

2010年誕生 十家八織 魅の異能力

2011年誕生 十家九龍 変の異能力

政府は10人の十家を、国家の秘密兵器となるよう極秘に管理し育成した。

だが、7年後の2018年に

零人の乱が勃発。



零人は、十家最強の能力で、政府軍を弾圧しついに、政府から自由を勝ち取った。

そして、10人の十家は、それぞれ自分の道を歩き出した

しかし、その年に戦いで致命傷を負った零人は、自分を慕っていた

二乃

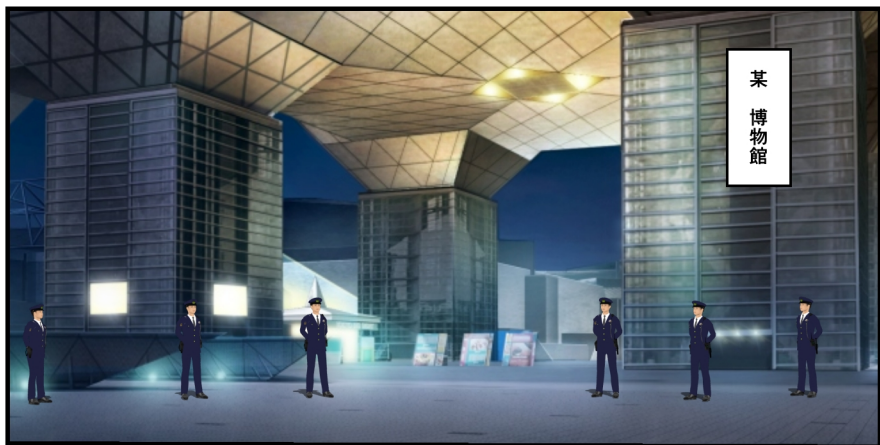
四穂

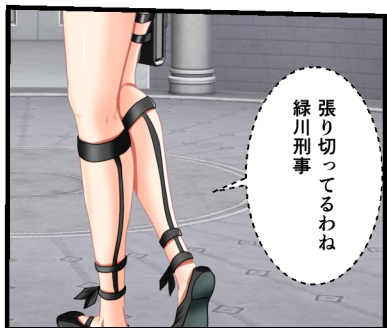
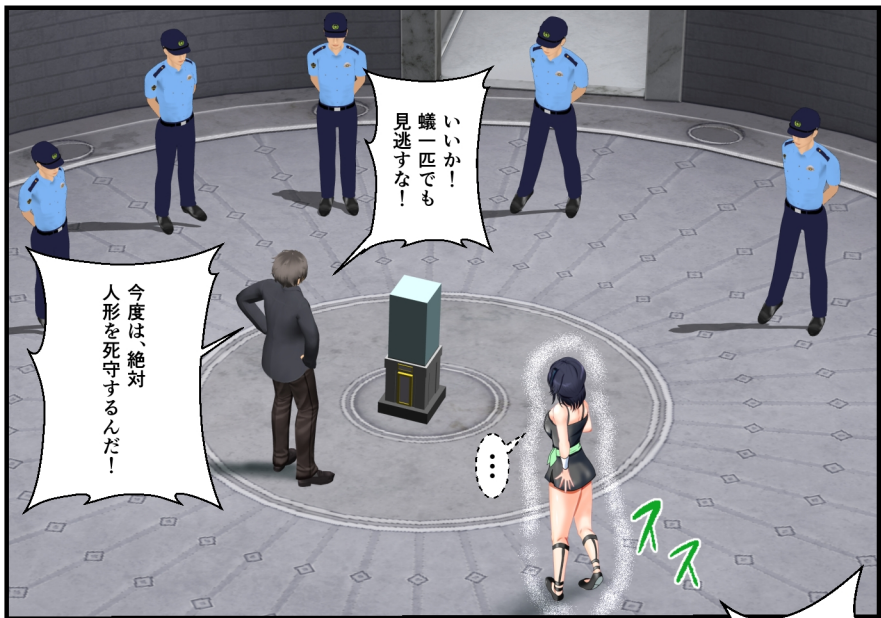
七美

に、ある秘密を明かしある事を託してこの世を去る



2026年  
二乃、四穂、七美の物語が始まる







2日前  
とある高級クラブにて

おおお！会いたかったよ  
四穂ちゃん！

ワシ、年甲斐もなく  
今日が楽しみで  
寝れなかったでちゅう！

キモ！  
いい年した  
じじいが、全然  
かわいくないから！

ウホッ！  
相変わらずSだねえ！  
でも、そこがまた  
魅力なんだよねえ！

すっく〜

じゃあ、手癖の悪い  
Mジジイには  
これはご褒美かしら！

いててて  
あっ…でも  
♡♡♡♡♡

クッキッ



忘れるなよ！  
飲み比べに勝てば  
チュウ〜だからな！

ワハハハ、バカな事を！  
この大酒豪のワシが？  
まだまだ飲めるわい！



それより、館長さん！  
お酒が、止まってるわよ。  
私の勝ちでいいのかしら？



俺は四穂  
一筋

ちよつと  
どこ見てんのよ！

あの毒舌が、  
病みつきに  
なるだよな！

くそ〜、いいなあ〜  
四穂ちゃん  
喋りてええっ…！



数十分後

そろそろ  
頃合いね…  
ねえ、館長さん！  
国宝の日本人形について  
聞きたい事があるんだけど…

ヒクッ

ウイイ〜  
ヒクッ…  
まらまら〜



ペラペラ喋るわね：  
他愛もない

ま、能力を  
使わなくてもいいから  
楽でいいけどね：

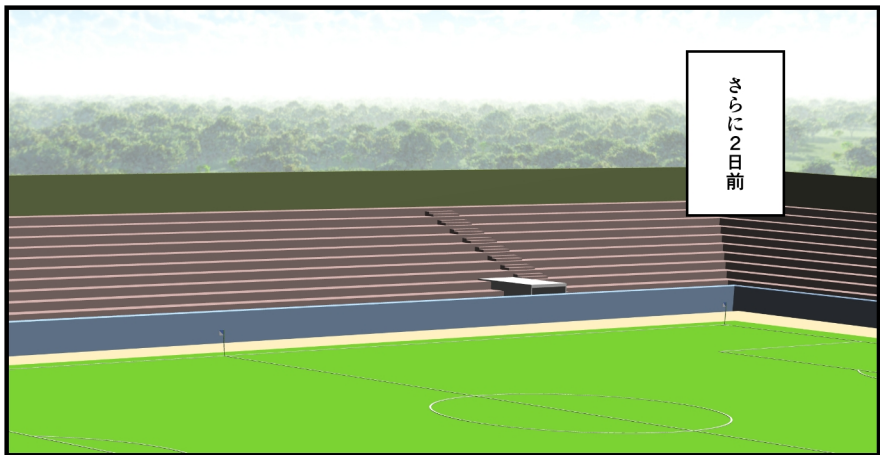


おお！なんれも聞くがいい！  
その人形なら、こんろ  
ワシの博物館に……

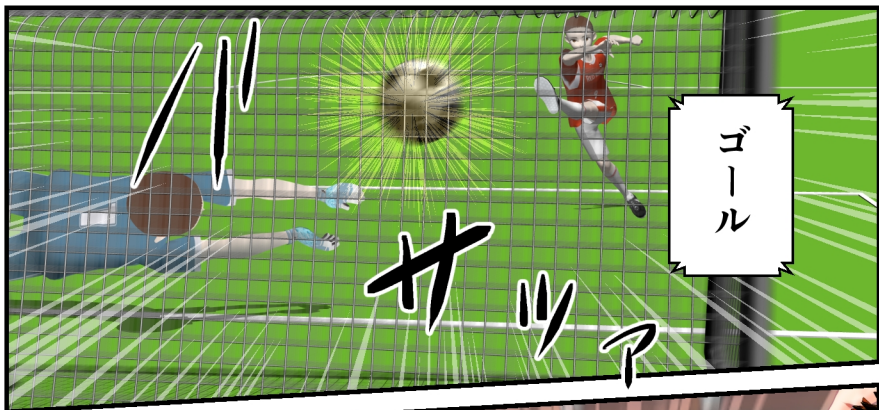


でも、これも  
七美のおかげね

ほんと、あのコは  
力も凄いやけど  
強運の波を  
引き寄せる力も  
持つてるのよね：  
七美だけに：



さらに2日前





私、頑張ってる人を見ると  
応援したくなるの！

少しでも  
力になれば  
嬉しいよ！

いや！  
十家さんの  
応援があると  
なんか、力が漲るんだ！  
ほんとだぜ！

おおお  
天使だあああ

勝利の女神だああ

あ…あの…  
お礼ってわけじゃないけど  
もしよかったら  
コレ、もらってくれる？

え？  
そんなあ、気を使わなくて  
いいよ

いや、これ、俺の親父の博物館の入場券でさあ！まあ、息子として営業というか……もらってくれたら、逆に助かるというか……

ホラ、十家さん前に日本人形に興味があるって話してたじゃん？実は、公表してないけど国宝の日本人形が近々親父の博物館に……

！  
国宝の日本人形……！

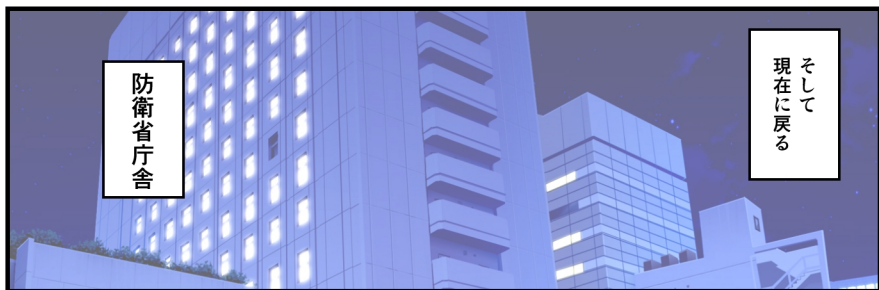
あの！それ！もっと詳しく教えて！

いつから？  
どこで？

いつまで？

え？…あ…えっと…あんまり詳しい事は…親父にきかないと…

なんか、急に積極的になったな…でもラッキー……！





フフ  
励んでますよ。  
この日本を良くする  
為に…！



どうかね？  
日丸新党の活動は  
十家一輝党首。



だが、得たものも大きい！  
君達が  
自由となって、吾輩も  
嬉しい限りだよ！  
ガハハハ

早いものだな  
零人の乱から8年：  
君は、あの時  
まだ15才だったか：  
零人という、才気あふれる  
人物が亡くなり  
ほんとうに残念だ：

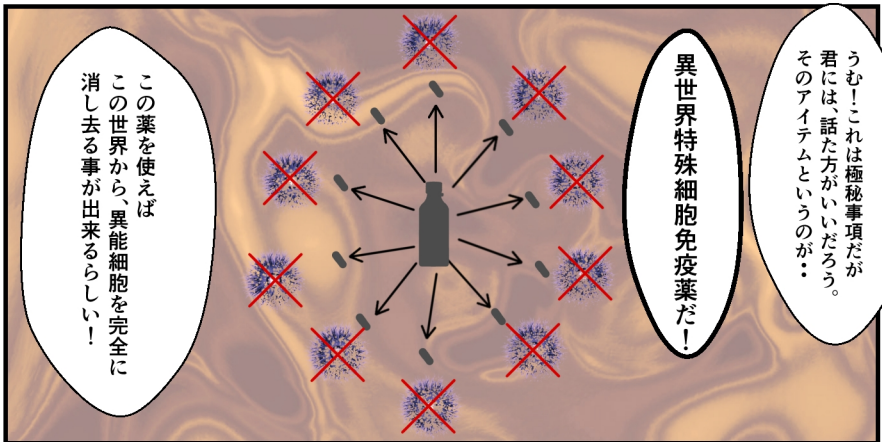


そうですか…  
で、大臣。  
今日の本題は何ですか？



吾輩は、特に君を  
大きく評価していたからな！

そして君は  
自分で政治の道を選んだ！  
いや、結構！おおいに結構！





そうじゃろ！  
君なら、そう言うと思うた！

異能細胞、それすなわち  
十家の力は、この日本に  
とってなくてはならない  
必要不可欠なものだ！



ほう……？  
それは、とんでもない  
アイテムですね……




だが、君と違って  
悲しい事に、その薬を  
使おうとしてる者が  
十家の中におるらしい……

察しは付きます  
二乃、四穂、七美でしょう




彼女等は、特に  
零人を慕ってました……  
零人が、生前に異能細胞は  
この世界にいらないと  
言っていたのを  
聞いたことがあります

おそらく、零人が彼女等に  
情報を与え  
託したのでしょう……



やはり君は  
聡いの…！  
結構、実に結構！  
その通りだと吾輩も  
確信しておる

だが、勘違いしては  
ならんぞ！  
吾輩は、前の政府のように  
十家を従えようとは  
思ってはおりらん！  
逆じゃ！  
十家を支えて  
この国を良くしたいだけじゃ！



吾輩が、総理になった  
暁には、君を  
防衛大臣として迎えたい！  
そして、国の為に  
十家の力を君の  
思うように使ってもらいたい！

その為には、彼女等に  
薬を渡してはならん  
阻止するのだ！

……  
なるほど、理解しました。  
お任せ下さい！

十家には、十家でしか  
対処できません

察するに、  
最近話題の、国宝七人形を  
盗む怪盗と、そのアイテムが  
関係あるの、でしょ？

まったく鋭いのお！  
国宝七人形は、名の通り  
全部で7体

異世界人は、その人形の  
どれか一体に、アイテムを  
隠したとされている。



だが、国宝とは言え  
その人形は特別で  
持ち主に権限があり  
政府の力が  
及ばないのじゃ！

……フム  
つまり、行政執行はできない  
奪うのが、手っ取り早いと……

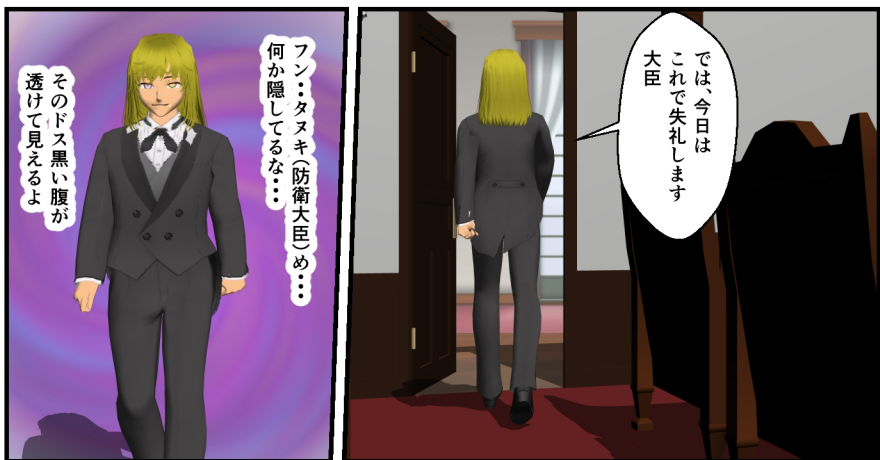
そして、今まさに  
それを遂行してる  
怪盗は……隠の異能力者  
二乃で間違いないでしょう……


ガハハハ  
結構、実に結構！  
君は頼りになるのお！  
君に任せれば、安心じゃの！

では、今日は  
これで失礼します  
大臣


フン：タヌキ(防衛大臣)め……  
何か隠してるな……

そのドス黒い腹が  
透けて見えるよ






十家こそが、この  
国を支配するに  
相応しいのさ。  
そして世界をも……!




総理になれば  
この僕を大臣にだど？  
笑止：そんなものに  
微塵も魅力を感じない

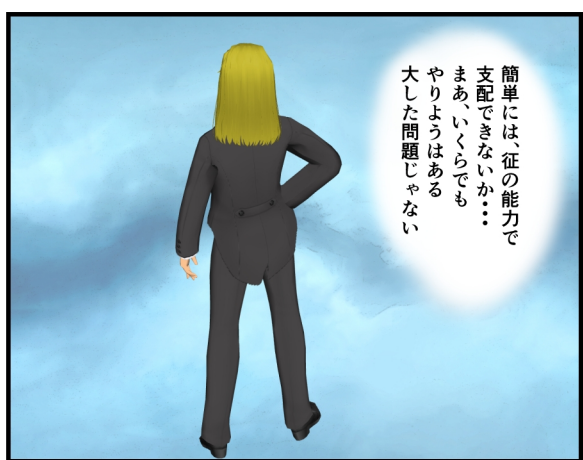


きっと、知っているのだろう……  
ただのタヌキでは  
ないということか……

奴め、決して、僕と  
目を合わせようと  
しなかった……



だが、アイテムの存在は  
無視できない。  
今は、大臣を利用し  
そして利用される  
フリをしておくか……

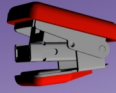
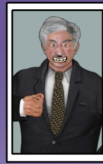


簡単には、征の能力で  
支配できないか……  
まあ、いくらでも  
やりようはある  
大した問題じゃない

それより、解せないのは……  
僕ですら、知り得なかった  
アイテムの情報を  
大臣はどこで  
得た？……  
零人が話たとは  
思えないが……  
何か秘密がありそうだ……



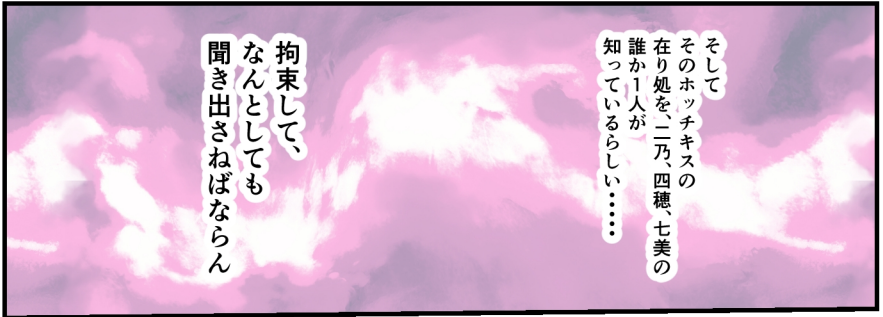
そのホッチキスで  
写真に写った人物を  
閉じれば、  
一番上の人物に  
忠誠を誓うという：



カチッ

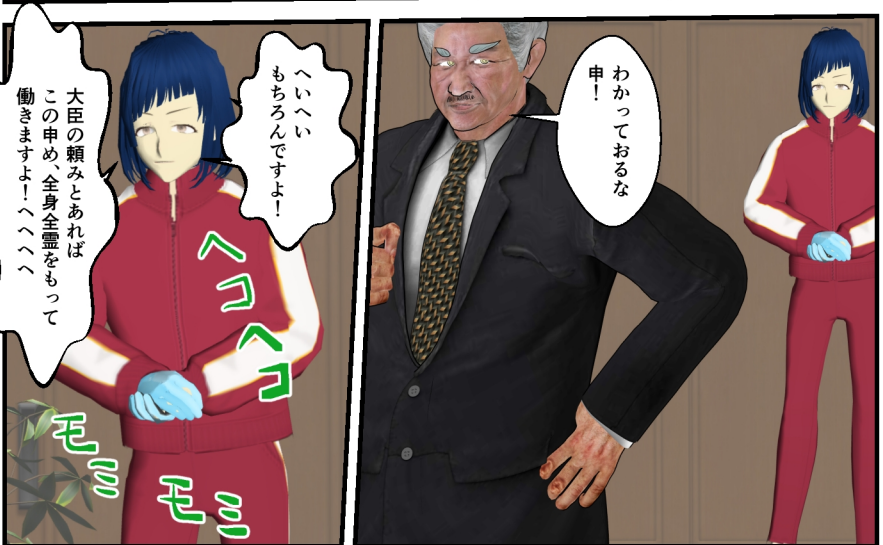


それがあれば  
十家を従える事も  
容易



そして  
そのホッチキスの  
在り処を、二乃、四穂、七美の  
誰か一人が  
知っているらしい……

拘束して、  
なんとしても  
聞き出さねばならん

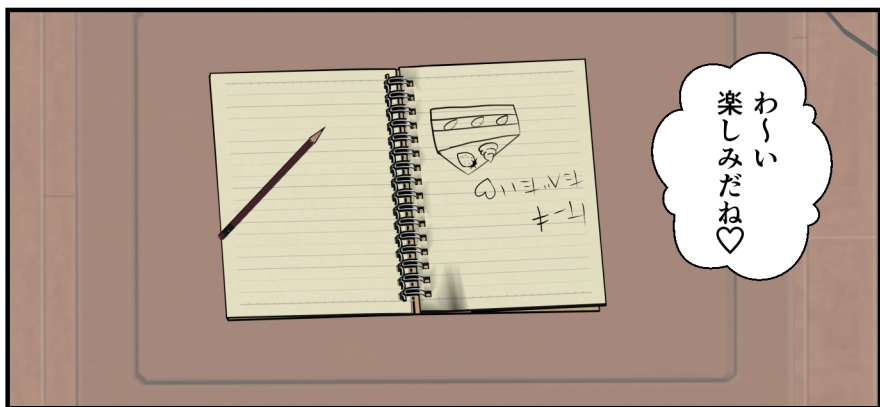


わかっておるな  
申！

へいへい  
もちろんですよ！

大臣の頼みとあれば  
この申め、全身全霊をもって  
働きますよ！へへへへ

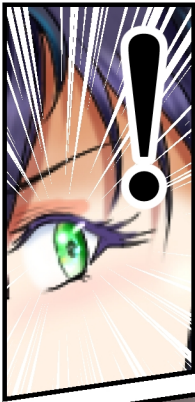
モモモ





まったく姿を  
見せなかったら  
オカルト扱いされて  
ややこしい事に  
なりかねない！

怪盗の存在を  
認知して貰うほうが  
現実的だものね



あれは……  
旧政府の狩人……

どうして  
ここに……？

あの視線……  
私の存在を  
認識している……？

何者かが  
動き出した……？

零人から聞いた事があるわ……  
陰の狩人……  
不適合者でありながら  
隠の能力を感じする力があると……

隠の能力が通用しないのは  
同じ隠の能力をもつ適合者  
そして……陰の狩人……

警戒度を  
引き上げる  
必要がありそうね……

翌日

クツッッ  
昨日、またしても  
怪盗バックビュリーに  
してやられたぜ！

なあ、二乃検事さん！  
あんたなら、やつを  
捕まえるいい策を  
おもいつくんじゃねえか？

それは  
私の仕事じゃないわ  
緑川刑事さん！

それはそうだけだよ……  
百戦錬磨の  
敏腕スーパードクターの  
知恵があれば……  
なあ、頼むよ

そうねえ……  
いくつか方法は  
思いつくけど……

その前に  
こちらの、お願いを  
聞いてくれるかしら？



ほんと  
扱いやすい  
男ね：



おお！  
俺にできる事なら  
なんでもするぜ！

少し、調べてほしい事が  
あるの：



ねえ、四穂さん！  
今度、俺等のホストサークルに  
ゲスト参加してくれない？

何を言ってる！

そんな、軟弱なサークルに  
四穂さんを誘うでない！

そ：それより  
自分らの総合格闘  
サークルのラウンドガール  
として：

いやいや  
四穂氏は、特撮研の  
ヒロイン役として：

あの：  
今度、童貞友の会で  
正しい女性との会話術の  
講義を：





四穂さんに  
説教されたい！

ハ：ハイ  
必ず行きます！



下手に  
カッコつけるより  
正直でいいんじゃない？

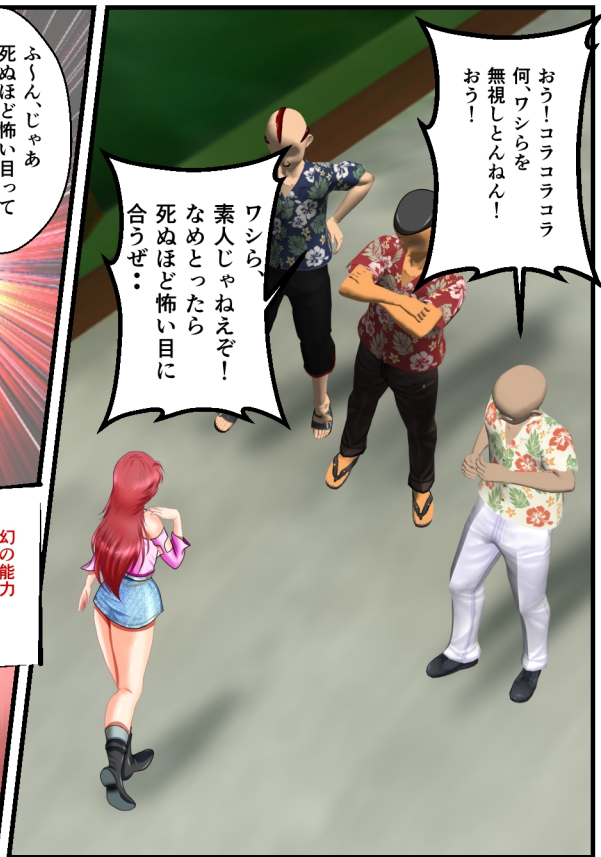
誘いは全却下だけで  
今度、店にすれば、少しくらい  
かまってあげるわよ



ふくん、じゃあ  
死ぬほど怖い目って  
どんな感じか  
教えてくれる？

あんた達、自身の  
身をもつてね

**幻の能力**  
相手に幻覚を  
見せる



おう！コラコラコラ  
何ワシらを  
無視しとんねん！  
おう！

ワシら、  
素人じゃねえぞ！  
なめとつたら  
死ぬほど怖い目に  
合うぜ！





死ぬ死ぬ~~~~~  
怖い怖い怖い怖い

や・やめろっ・  
くるなっ・  
やめてくれえええ~~~~

ひっ  
ひいひいひいひい~~~~



本当は  
根は悪くないって  
やつ？クスッ

あら？  
急に改心して  
どうしたのかしら？



まじめに  
働きますううう！

わ・悪かった  
もうワシら足を  
洗います！



使う事が  
当たり前になる前に……

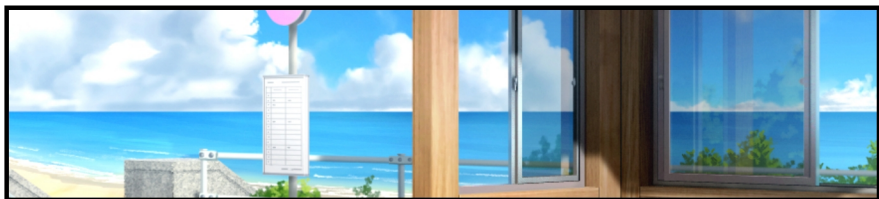
……  
やっぱり、能力は  
無い方がいいわね……



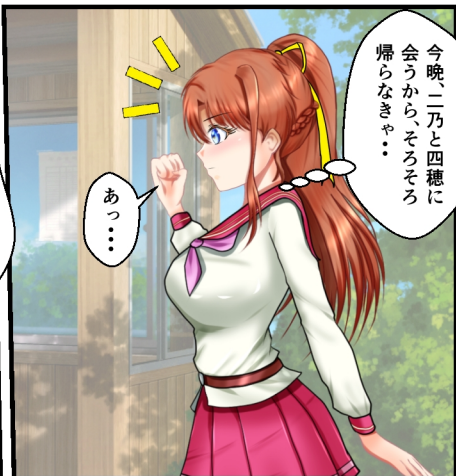
四穂氏の前では  
バイ菌も浄化されますぞ！

きっと、四穂さんの  
魅力に毒を抜かれたんだ





おっ…おう…  
な…七美じゃねえか…  
あれだ…  
ぐ…偶然ってやつだな…



今晚、二乃と四穂に  
会うから、そろそろ  
帰らなきゃ…

あっ…



おっ…おう…  
楽勝ってやつだ…いや…  
まあ…あれだ  
応援は必要だけどな…  
うん…



部活の帰り？  
試合が近いんだよね！  
応援してるから！



バスで、帰らねえのか？

うん：私  
乗り物に酔いやすいから  
あんまり、バスには  
乗らないの

そうか：偶然だな：  
俺も今日は  
歩きたいと思ってたんだ！  
まあ、あれだ  
トレーニングの  
一貫ってやつだ：



七美と2人きり…  
なんか、いいとこ  
みせたいぜ…

んっ？  
あれは  
うちの生徒か？



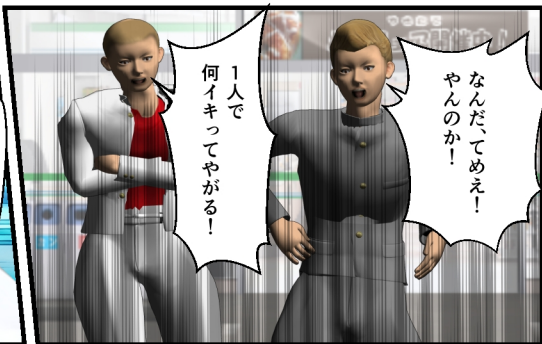
なあ、おい！  
ちよつと金  
かしてくれよ！  
すぐ、返すからよ！

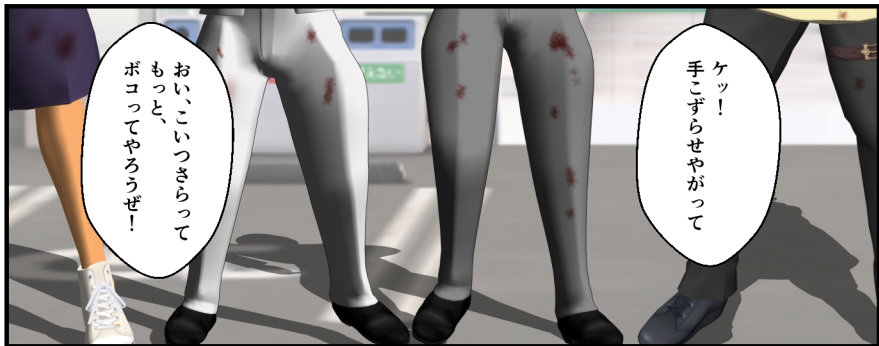
貸さねえと  
虐めちゃうよ！

うう…

チャンス！

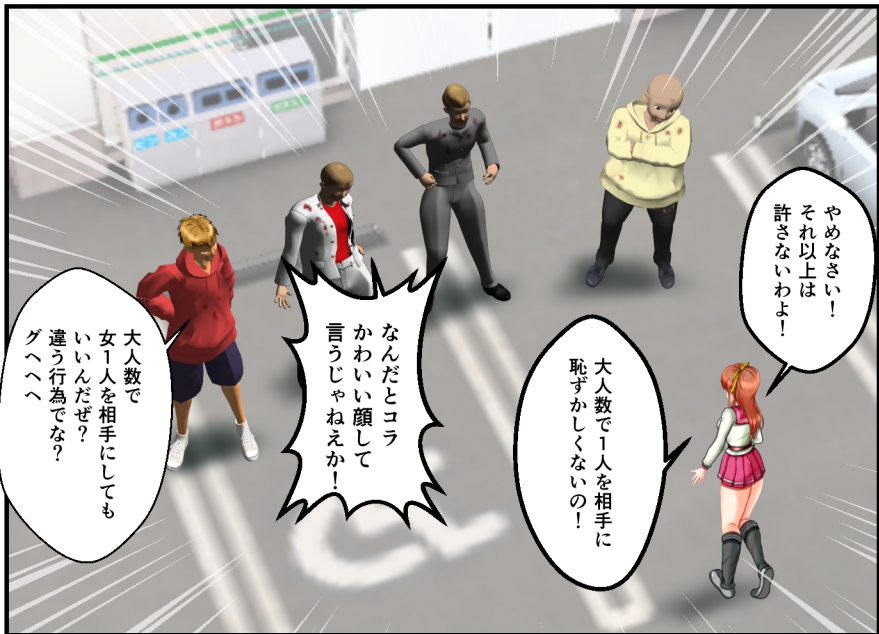
コラコラてめえら！  
虐めなんて  
ダセエ真似  
してんじゃねえぞ！





おい、ごじつならって  
もっと、  
ポコってやろうぜ！

ケッ！  
手こずらせやがって



大人数で  
女1人を相手にしても  
いいんだぜ？  
違う行為でな？  
グヘヘ

なんだとコラ  
かわいい顔して  
言うじゃねえか！

大人数で1人を相手に  
恥ずかしくないの！

やめなさい！  
それ以上は  
許さないわよ！

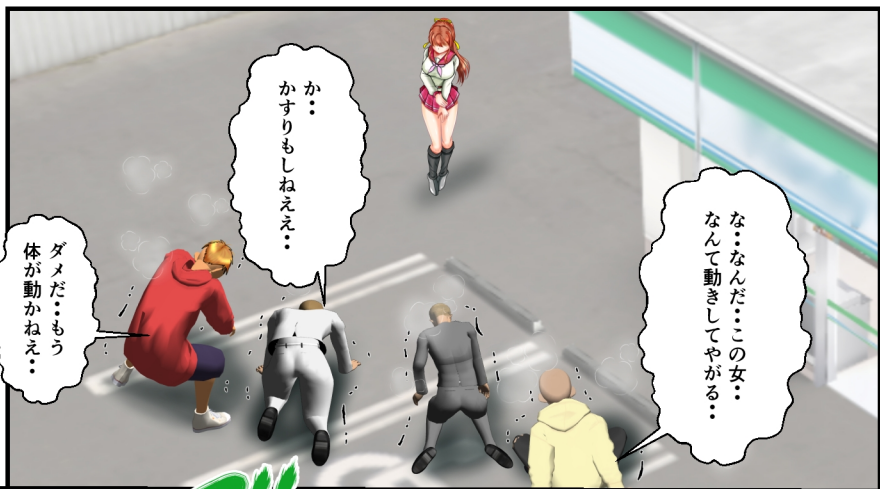


一般人を力で  
傷つける訳にはいかない

相手の  
体力が尽きるまで  
攻撃を避けるしかないか：



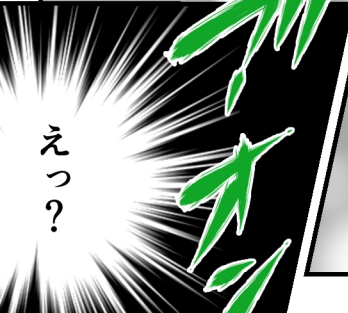
数分後



な：なんだ：この女：  
なんて動きしてやがる：

か：  
かすりもしねええ：

ダメだ：もう  
体が動かねえ：



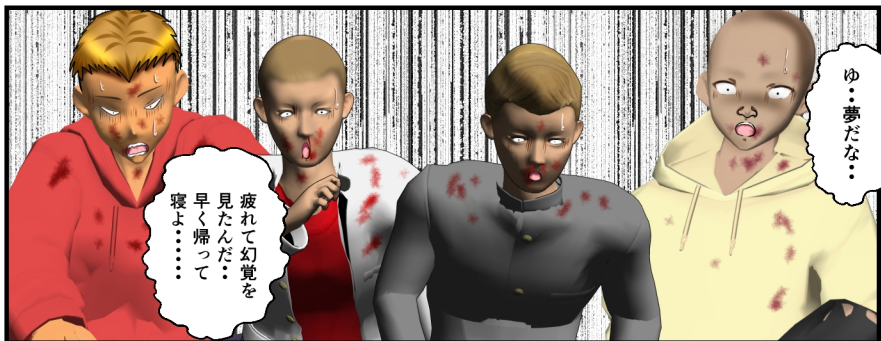
えっ？



日頃の運動不足の  
ようね：

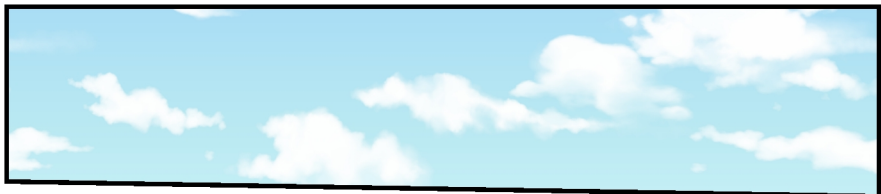
思ったより  
早く終わっー





ゆ・夢だな・

疲れて幻覚を  
見たんだ・  
早く帰って  
寝よ・

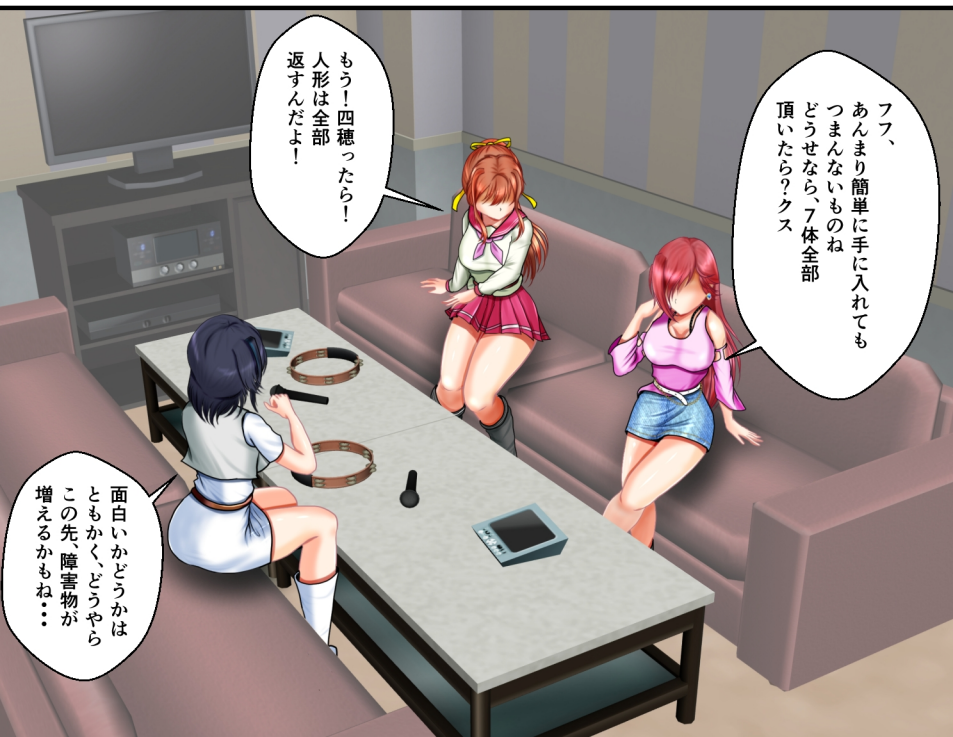


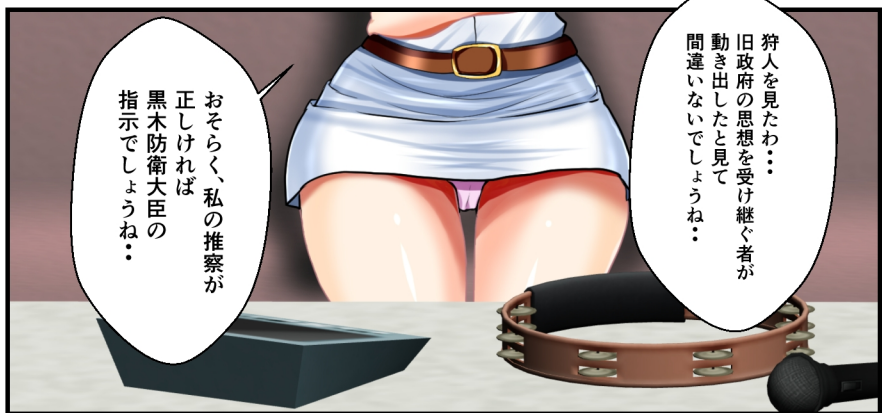
七美・!  
あいつらは!

クス  
赤木君が、全員  
追っ払って  
くれたじゃない!

お・おう・  
まあ・あれだ・  
貫禄ってやつだ・

な・七美が  
かわいすぎるぜええ





狩人を見たわ……  
旧政府の思想を受け継ぐ者が  
動き出したと見て  
間違いないでしょうね：

おそらく、私の推察が  
正しければ  
黒木防衛大臣の  
指示でしょうね：



異能力を消す  
アイテムの情報はどこ……？  
まさか、私達が人形を狙ってる事と  
その目的が、アイテムだと  
言う事まで知っているの……？



あのタヌキじいね……  
零人が要注意人物と  
言っていたわね：



問題は、それがコピー  
……つまりB級適合者でも  
可能なのか……？



アイテムの情報は  
異世界人しか知らない：

……  
零人は  
無の能力を受け継いだ者だけが  
異世界人の記憶を見れると  
言っていたわ：



でも、アイテムを私達が奪おうとしてる事まで知り得ないはず：



オリジナルの無の異能力は零人だけ、現在無の異能力者は存在しない：

B級でも可能ならタスキの側に、無の異能力を持つB級の存在が濃厚ね：



なるほどねえ、私達以外の十家は零人の異能力を消す考えに反発したもんね

特に一輝はね…あいつなら零人が私達にそれを託した事に辿り着くでしょうね：



これも推察だけど…他の十家：一輝が絡んでるかもね：



そうね：異世界人が残したアイテムは2つ：

この世界に異世界の異能力を完全に消すには、2つのアイテムの力を組み合わせないと難しい…：

?

異世界特殊細胞免疫薬



もう一つのアイテムについても知っている可能性があるわ！



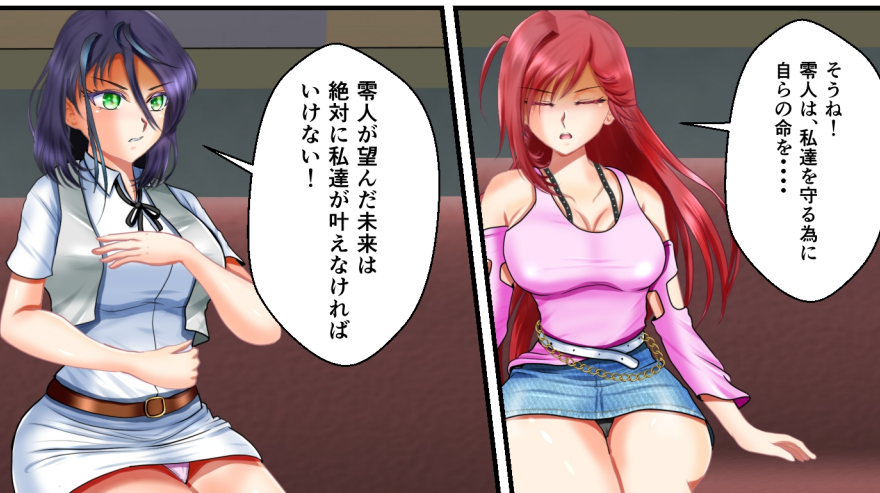
もう一つのアイテムの  
在り処は、零人も漠然としか  
見る事が出来なかった…

あの文具の在り処は…  
異世界人が通っていた  
高校のどこかにあると…



それが、私が通っている高校…  
でも、今だに  
見つける事が出来ない…

けど、絶対に見つけて  
見せるわ！

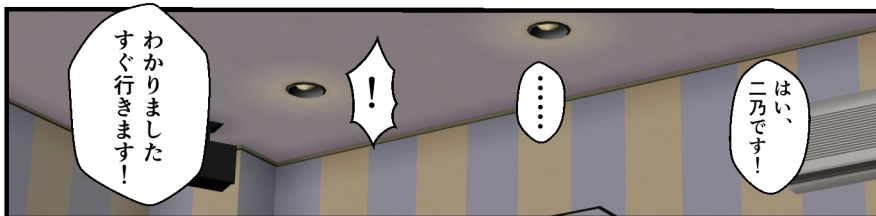


そうね！  
零人は、私達を守る為に  
自らの命を…

零人が望んだ未来は  
絶対に私達が叶えなければ  
いけない！



白瀬さんから  
だわ？



わかりました  
すぐ行きます！

！

...

はい、  
二乃です！



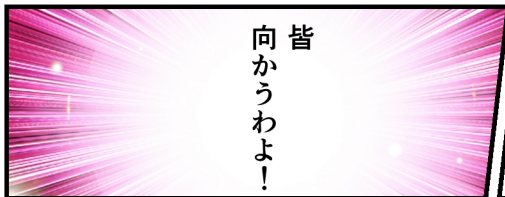
きな臭いわね…



なんですって！  
どうして…



狩人が、白瀬さんの  
研究所を包囲してるそうよ！



皆  
向かうわよ！

一方その頃  
とある場所では：

フフ、これで  
全員集まった  
ようだね：

会えて嬉しいよ  
兄弟達

征の異能力  
十家 一輝



フフフ  
我が兄からの  
パーティの誘いとあらば  
某の足も軽やかに弾むというもの

美しきステージの幕開けを  
予感したなら、この美しき  
マジシャンが  
参場するのは至極必然

光の異能力  
十家 三成



ええ、もちろんわたくしも  
会えて嬉しくてよ。お兄様（棒読み）  
ええ、たしかに  
わたくしとの面会一時間を  
一千万円支払っても、欲しいと  
いう方は、大勢いますわ。  
そんなわたくしのお安い時間を割いた事など  
どうぞ、お気になさらないで。

だって、久しぶりに  
兄弟に会えたのですもの（棒読み）  
たとえ、どんなにクソつまらない話でも  
大丈夫ですわ。  
ええ、もちろん、クソ無駄な時間を  
過ごしても、皆様を健康なまま  
帰して差し上げますわよ  
たぶん…

癒の異能力  
十家 五央





ケツ、  
相変わらず、おつかねえ  
女だぜ！  
まあ、ワイは暴れられるなら  
なんでもいいぜ！

最近退屈だよ！  
あんまり退屈なんで  
三成でも、いじめようかと  
おもってたぜ！

物の異能力  
十家 六輔



まったく残念すぎるほど  
美しくない表現だ！  
芸術性の欠片もない

残念だが、某は  
美しくない物を  
壊す趣味はないから  
よそを  
あたってくれたまえ



え、ひっそりい！  
あたしのオモチャ(男)が  
つまんないって  
言いたいのかな、六ちゃん！



ケツ  
つれねえなあ、  
ワイは褒めてんだぜ！

ワイと遊べるって  
だけで、最高の  
褒め言葉だろ？

最近  
つまんねえ  
オモチャばかりだしな



いいもん！  
もう、六ちゃんに、オモチャ(男)を  
譲ってあげないよ！  
ブンブン！

あたしの能力で、  
限界まで身体能力を  
上げたオモチャ(虜にした男)で  
さんざん  
遊んでたクセに！

魅の異能力  
十家 八織



ち：ちげえよ！八織！  
あれは、あれで  
楽しんでるぜ！

なあ、怒んなよ？  
今度、また頼み事が  
あったら、手伝って  
やるからよ！

じゃあ、許して  
あゝげる♡  
たしかに、最近ほ  
ゴミ(カス男)が、  
多かったもんね！



どーでも、いいけどさあ  
さっさと要件話してくれない？  
五央姉さんほどじゃないけど  
僕ちんの時間も高いんだよね！

一時間あれば  
どこでもハッキング  
できるっつーの！

五央姉さんが  
来るっつーから  
来ただけだし

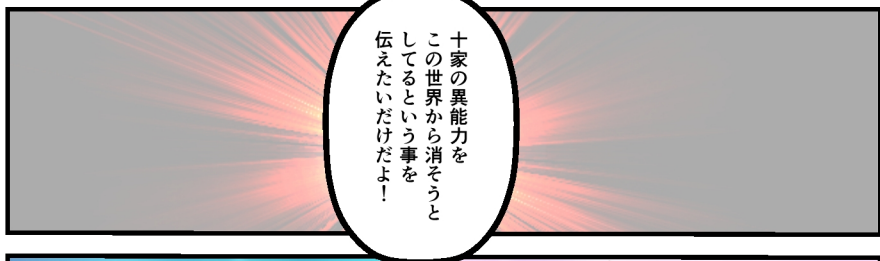
変の異能力  
十家 八織



フツ…そうだね  
みんな、忙しそうで  
なによりだよ！

なあに、そう  
長い話ではないよ

ただ、最近  
二乃、四穂、七美の  
3人が…



十家の異能力を  
この世界から消そうと  
していると、いう事を  
伝えただけだよ！



ほう…  
それは美しくないな…

あら？  
もう、5分ぐらいは  
聞く価値はあるかしら  
クス



ふ…ん  
でもまあ  
あの3人なら  
不思議じゃないじゃん？



え…？、うそお…  
しんじらんなくい  
頭超悪いの？



ケツ  
そりゃあ、聞き捨て  
ならねえ…な！

多くは語らないよ  
誰をどこで  
何をして、潰すかは  
皆の自由だ！

僕から、伝える  
情報は、あと一つ

異能力を消す  
異世界人のアイテムの事は  
黒木大臣からの情報だが：  
奴は、何かを  
隠していた：

僕が探りを入れたところ  
どうやらアイテムは  
もう一つあるようだ

そして、それこそが  
零人が持っていた  
最強の異能力、  
無の異能力を復活  
させるアイテム

それが、どんなもので  
おおよその在り処を  
二乃、四穂、七美が  
知っているらしい・

だが、彼女らも  
その明確な場所は  
知り得てない、  
つまり、まだ  
手に入れていない

だが、もし彼女達が  
先に手に入れたら：  
この意味は  
言わなくてもわかるだろう？

フツ  
なるほど、いわば  
これは、兄も含め  
某たち6人による  
獲物狩り勝負だ！

狩り方の  
芸術性も加点して  
もらえるのかな？  
クフフフ

では、皆さん  
美しき時を！

その勝負に  
3時間ぐらいいは  
使う価値は  
あるかしら？クスクス

それでは  
御機嫌あそばせ  
ウフフ

ケッ  
早いもん勝ちで  
いいってこと  
だよな？

あばよ！

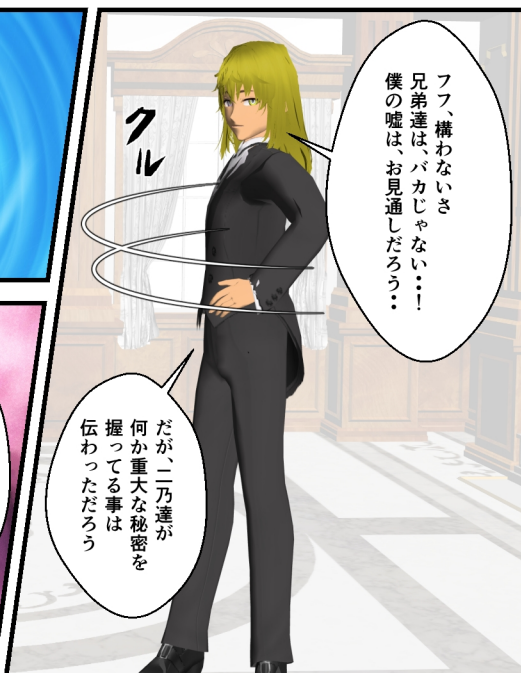
アハハ  
楽しくなりそうで  
ワクワクするね♡  
バイバイ！イイ◎

あれ？そう言えば  
六ちゃん、  
頼み事  
聞いてくれるん  
だっけ？

どーでもいいけど  
要はゲームをクリアー  
すればいいだけじゃん  
当然、協力プレイもありで  
いいよね！

もちろん、五央姉さんと！

さいなら





貴様こそ、いいのか  
申？  
大臣に忠誠を誓って  
いたのだろ？



はあ~~~~  
さすがすねえ~~~~  
感服ですわ~~~~

あゝそれから、依頼通り  
狩人を好きに使っていい  
許可を、大臣を上手く丸めて  
取っておきましたんで・



へへへ、あつし  
商人ですので、  
より条件のいい方に  
付くのは当然ですよ！

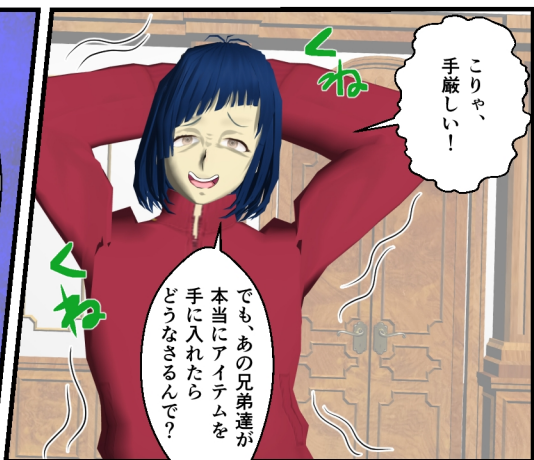
今後も  
ご鼎原にお願いしますよ  
一輝様

フン……  
申ではなく  
コウモリと改名したら  
どうだい？



問題ないさ、  
さっきも言ったように  
奴らは、そんなものに  
興味はないさ！

そして、  
この僕も



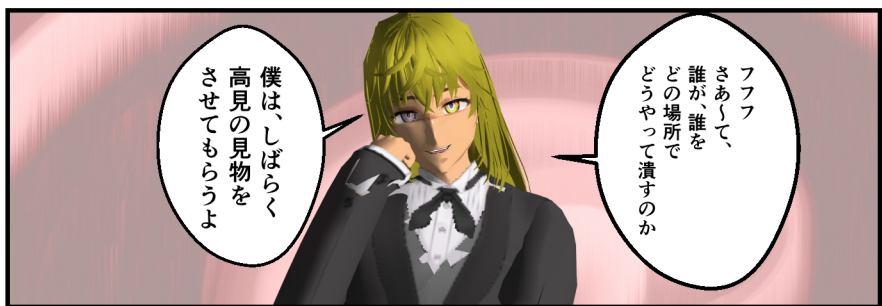
こりゃ、  
手厳しい！

でも、あの兄弟達が  
本当にアイテムを  
手に入れたら  
どうなさるんで？



奴らは、ただ  
手に入れるという  
過程を楽しみたいのと  
異能力が消える事がなければ  
それでいいのさ

要は、2つのアイテムが  
大臣や二乃達の手に  
渡らなければ  
それでいいのだよ!



フフフ、  
さあして、  
誰が、誰を  
どの場所  
で  
どうやって潰すのか

僕は、しばらく  
高見の見物を  
させてもらうよ



白瀬虎太郎  
研究施設



本当にウジャウジャいるわねえ……  
政府の飼犬が……クス

今度は陽の狩人ね……  
一応、表向きは任務担当  
だそうだけど、まあ、その  
任務自体が裏仕事だから  
どっちでも同じね……

どうして白瀬さんを  
狙うのかな……？  
聞いたら教えてくれるかな？



相手は、一般人じゃない……  
抵抗するなら  
遠慮の必要はないわよ

そうねえ  
この前のチンピラより  
粗悪な酒で  
酔わせてあげようかしら？

でも、何人かは  
手加減してあげないとね  
話を聞かないと  
いけないでしょ？



力の異能力

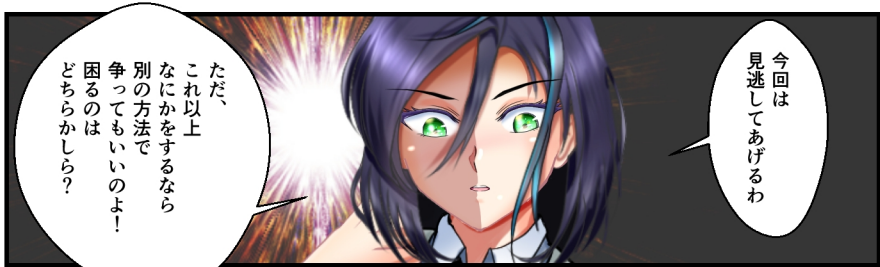
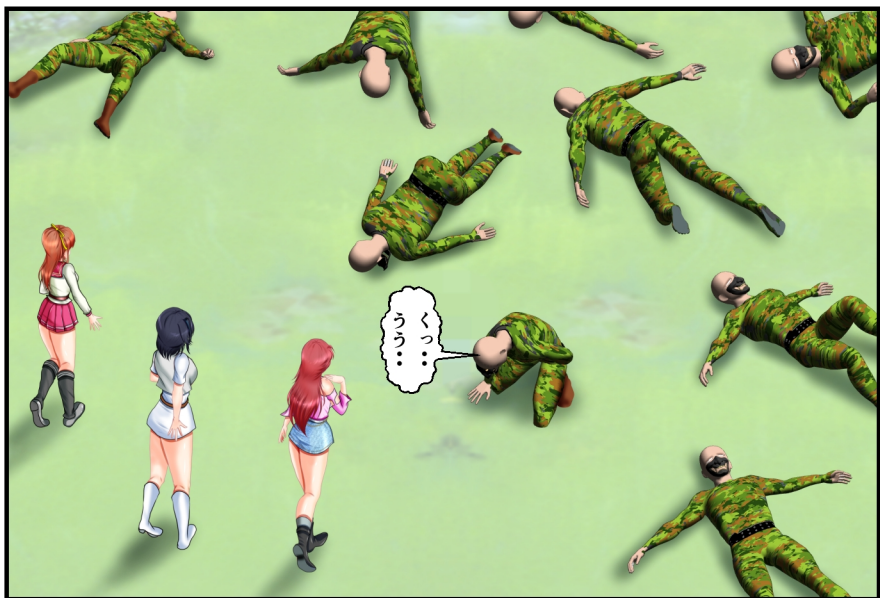


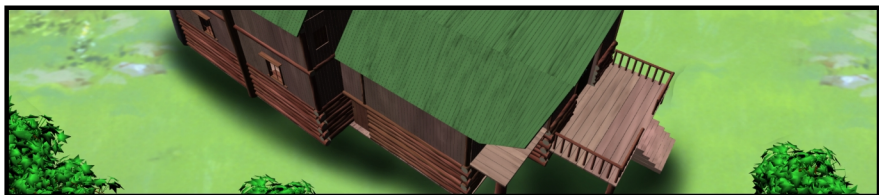
幻の異能力



隠の異能力









フム  
たしかに小生は  
識者で、政府専門家会議に  
呼ばれる立場で  
取り入ろうとする輩が  
いてもおかしくはないが…

こんな  
犯罪紛いのやり方は  
おかしいね…  
やはり目的は  
君達…

だとしたら  
彼女達を呼んだのは  
早計だったな…  
おかしいな、いつも僕なら  
そんな真似しないのに…



二乃がこの前見た  
陰の狩人といい、  
まるで私達に何かを  
教えようとしているみたい



私達というより  
十家の力でしようね…

それでも、解せないわねえ  
あれじゃあ、逆に  
私達に  
警戒させるようなものよ



別は何者…か…  
何か妙な感覚がするわ  
まるで、誰かが見えないところで  
私達をコマとして  
ゲームをしているみたいな…



敵は一枚岩じゃない  
それぞれの思惑が  
働いているようね…  
政府に、他の十家…  
さらに別の何者かが…

いずれにしても  
皆、これからは  
より警戒が必要よ！



ガアハハハハ  
弱え、弱すぎるぜ  
この雑魚共があ！

日級適合者  
亥園 猛  
力の異能力

まあ仕方ねえか！  
俺様が強すぎるからな！  
俺様は、この世界で最強  
一番の力持ちで  
一番強えからな！



威勢がいいじゃねえか？  
亥園よお……  
とここでおメエ、いつから  
ワイより強くなったんだ！  
あ？

お：おお：  
六輔：さんじゃねえか：  
ち：ちげえって：  
六輔：さんは、別格で：  
その：強さの次元が  
別世界枠って意味で  
へへへ

チツ……  
トラックにでも  
離かれればいいのによ……  
いや、ミサイルか……

ケツ！相変わらず  
調子のいい野郎だ

ニヤ……

まあいい！  
おめえにも  
噛ませてやるか……  
今度な……



ムカつく  
ムカつく  
ムカつく  
気に入らない  
気に入らない  
気に入らない

日級適合者  
戊飼 杏  
幻の異能力

は？理由？  
あんたの存在が  
ムカついて  
気に入らないのよ！  
バカなの？  
バカでしょ！  
なんで  
存在してんの？



てんめええええええ

その面、見るに耐えれない面に  
してやるわああああ



そ…そんな…  
いくら、私が  
かわいいからって  
ひどいです！



早くほじくりださなきゃ  
いやああああ  
次々と鼻にいいいいつつ

ホソ

ホジ



ひっ…何？  
私の鼻の中に大量の  
虫がああ

ひっ…いやああああああ  
やめてえええええええ



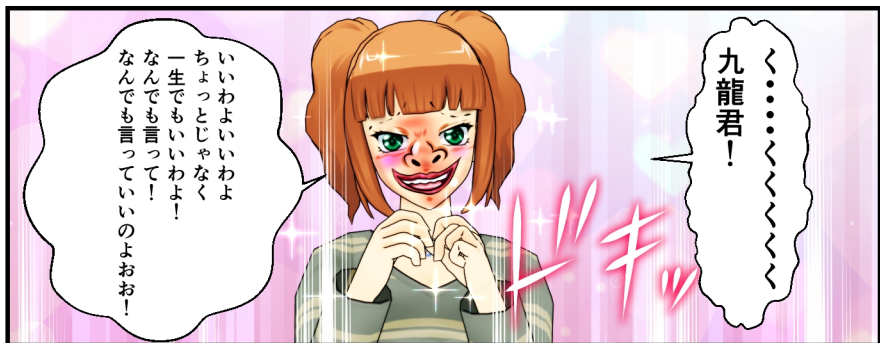
あのさあ、  
ちよっといい？  
今度さあ……

ん？なに？  
この汚いゴミ？  
邪魔！

ぎゃんっ



あ、いたいた……



く……く……く……  
丸龍君！

いいわよいわよ  
ちよっとじゃなく  
一生でもいいわよ！  
なんでも言っ  
ていいのよお！



こ……この  
詐欺師メイドが！

俺を誰だと思ってる！  
フォロワー数100万超えの  
超人気ユーチューバーの  
俺に、逆らう気かあ！

あら？  
たしかに、今は  
そうかもしれませんが……  
まだ理解できていないなんて  
頭の悪さに同情します。

B級適合者  
西井 翔子  
隠の異能力

あたくしが  
あなたの秘密を暴露した瞬間  
なにもかも失う事が  
わからないなんて……  
ほんと、おかわいそう……

あつ……いや……  
ちよつと言いきすぎた……

そうだ！なんでも  
好きな物買ってやるよ  
ずっと、俺の側で  
居てもいいからよ！

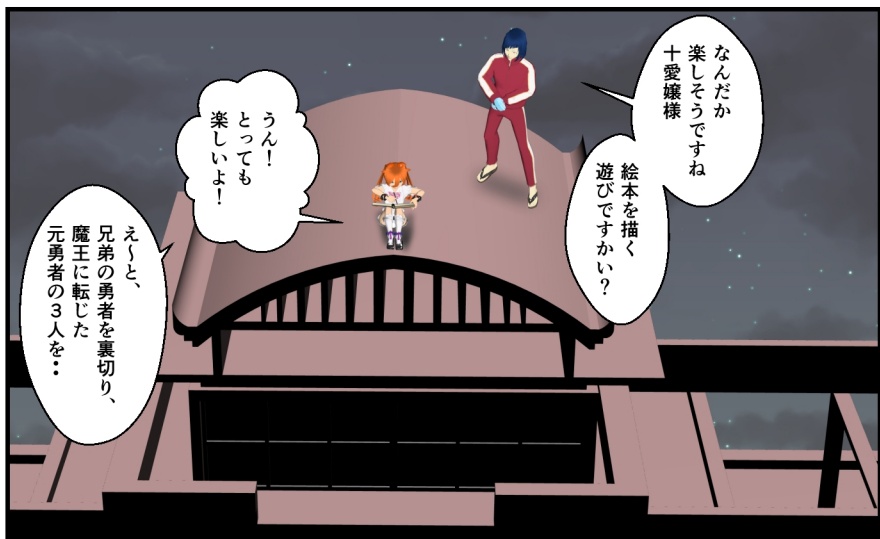
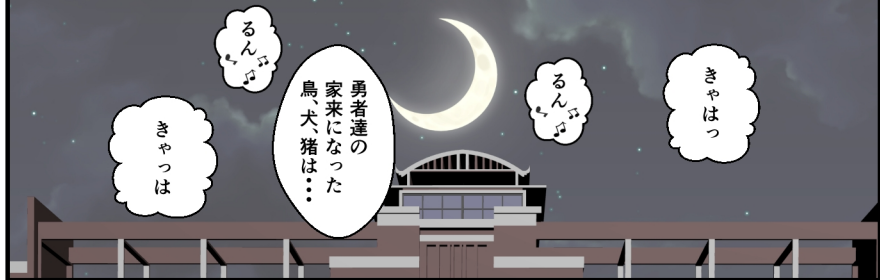
なあ！頼むよ！  
お前も俺と一緒に  
居たいだろ？な？

いえ、あたくし、  
てめえごときカス  
とは、1秒足りとも居たく  
ないです

てめえは  
ただこれから、  
生涯、あたくしに  
お金を奉納すれば  
いいだけです

そうすれば  
家賃2万円ぐらいの  
アパートで、毎日  
カップ麺2食ぐらの  
生活水準はできますわよ！  
それとも全てを失って、  
生涯、塀の中で生活するほうが  
好きですか？クスクス





え、だって  
陸にしか頼めない事  
だも〜ん

陸以外にいないでしょ？  
無の異能力者って？

おっと、そいつは  
内緒ですよ！  
それにあっしは  
所詮B級ですからねえ〜  
劣化版ですしねえ〜

B級適合者  
申山 陸  
無の異能力

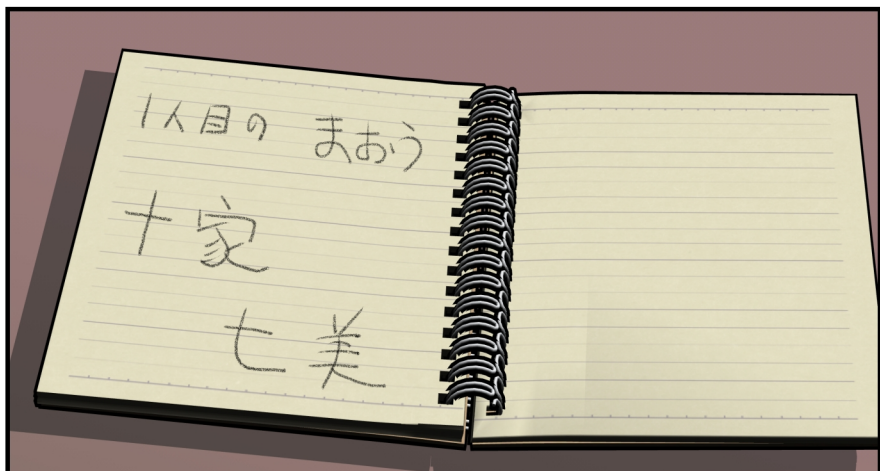
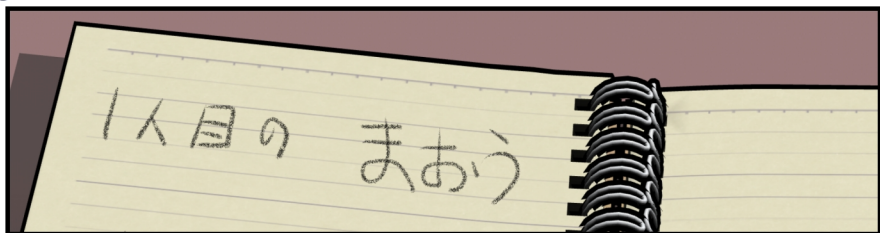
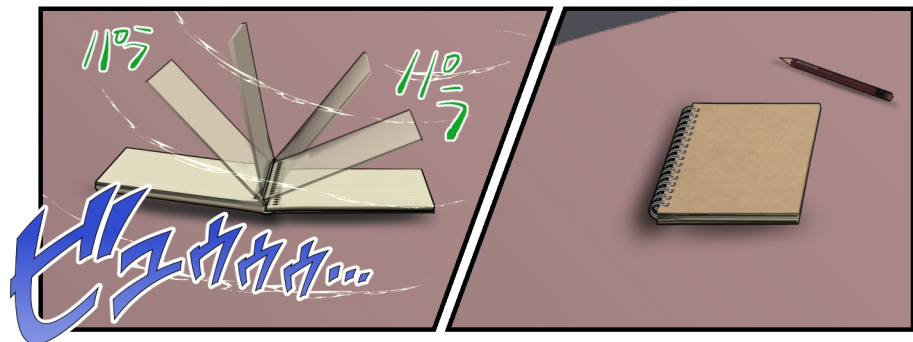
はあ〜  
わかりましたよ！  
では、行ってきます

きゃっは

るんぶ

かくして、  
6人の勇者達(兄弟達の  
戦いの始まり始まり〜)②

誰が一番  
世界を変えようとする  
3人の魔王を  
上手に退治でつきるかな〜③



第2話に続く